

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第1区分

【発行日】令和4年1月11日(2022.1.11)

【公開番号】特開2019-98333(P2019-98333A)

【公開日】令和1年6月24日(2019.6.24)

【年通号数】公開・登録公報2019-024

【出願番号】特願2018-226177(P2018-226177)

【国際特許分類】

B 01 J 37/02 (2006.01)

B 01 J 29/74 (2006.01)

B 01 J 37/00 (2006.01)

C 10 G 45/64 (2006.01)

C 10 G 45/62 (2006.01)

【F I】

B 01 J 37/02 101Z

B 01 J 29/74 M

B 01 J 37/00 D

C 10 G 45/64

C 10 G 45/62

【手続補正書】

【提出日】令和3年11月30日(2021.11.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0063

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0063】

それ故に、本発明によれば、含浸溶液は、特定の貴金属の前駆体を含有する化合物と、貴金属を全く含有しないアンモニウム塩との両方を特許請求された割合で含有する。これにより、ゼオライトIZM-2の表面上および/またはそのミクロ細孔中の前記水素化機能基の優先的な局在化および触媒中、好ましくはゼオライト上の水素化機能基の均質な分配の両方が可能となる。